

## ソフトマターフォーラム第14回講演会「液晶と流れ、レオロジー」

日時：2014年12月8日（月曜）13:00～17:30（12:30受付開始）

会場：東陽テクニカ本社・会議室（東京都中央区八重洲1-1-6，東京駅八重洲北口から徒歩5分）

<http://www.toyo.co.jp/company/access.html>

協賛：一般社団法人 日本レオロジー学会

### 【講演会趣旨】

液晶が示す様々な秩序相（ネマチック相，スメクチック相など）は，相を特徴づける配向／並進秩序と流動とのカップリングにより複雑なダイナミクス，レオロジーを示します．その理解は基礎科学の興味深い問題であるのみならず，液晶デバイスの製造プロセスの設計等に直結する，あるいは液晶が流れ場中で示す構造が何らかの機能を示しうるといった応用上の重要性も有しています．バルクのネマチック液晶については基礎方程式（Erickson-Leslie）が確立しているものの，強い非線形性を有するこの方程式を解くことは容易ではありません．またアンカリングによって配向を規定する（時には構造を有する）表面，界面の存在など，流れ場の元での液晶の挙動を複雑にする要素にも事欠きません．

本講演会では，液晶が流れ場とカップルして生じる複雑かつ多様な構造形成，ダイナミクス，レオロジーに焦点をあて，4名の先生方に実験，理論，シミュレーションそれぞれの観点から，基礎的事項から最新の研究成果にわたってご講演をいただきます．皆様のご来聴をお待ち申し上げます．

### 【プログラム】

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00～13:10 | 趣旨説明<br>福田順一（産業技術総合研究所）                           |
| 13:10～14:10 | 「ネマチック液晶における流れと配向」<br>折原宏（北海道大）                   |
| 14:10～15:10 | 「液晶性色素の塗布による機能性発現～表面の視点から～(仮)」<br>吉武裕美子（長岡技術科学大）  |
| 15:10～15:30 | (休憩)  |
| 15:30～16:30 | 「スメクチック・レオロジー (仮)」<br>好村滋行（首都大学東京）                |
| 16:30～17:30 | 「剛体分子モデルのモンテカルロシミュレーションにおけるせん断流れの効果」<br>香田智則（山形大） |
| 18:00～      | 懇親会   |

【参加費】 日本液晶学会員，日本レオロジー学会員 3,000 円，非会員 5,000 円，学生（会員，非会員とも）500 円

【参加申し込み】 下記内容を記し，メール（件名：「講演会参加申し込み」）にてお申し込み下さい．

- 1 お名前(ふりがな)， 2 ご所属， 3 電話番号， 4 メールアドレス，
- 5 会員種別：正会員(学会名)・非会員・学生(学年 / 研究室名記載)， 6 懇親会参加：出席・欠席

【申し込み，問い合わせ先】 福田順一（産業技術総合研究所） email: [fukuda.jun-ichi@aist.go.jp](mailto:fukuda.jun-ichi@aist.go.jp)

【申し込み締め切り】 11月25日（火曜）

最新情報については，日本液晶学会ソフトマターフォーラム HP (<http://soft.jlcs.jp>) をご覧下さい．